

# 令和7年度山梨県営電気事業会計補正予算実施計画

(単位 千円)

## 資本的収入及び支出 支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	資本的支出		10,366,620	72,000	10,438,620	
	5	事業外設備 改良費	3,206,353	72,000	3,278,353	
		3 土 地		72,000	72,000	

## 令和7年度山梨県営電気事業予定キャッシュ・フロー計算書

(単位 千円)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
当年度純利益	2,214,713
減価償却費	1,305,708
固定資産除却損	31,210
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 26,419
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	521,968
長期前受金戻入額	△ 390,709
受取利息及び受取配当金	△ 22,524
支払利息	940
未収金の増減額 (△は増加)	△ 476,899
未払金の増減額 (△は減少)	△ 113,519
未払費用の増減額 (△は減少)	△ 43
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△ 2,460
小計	3,041,970
利息及び配当金の受取額	22,524
利息の支払額	△ 940
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,063,554</b>
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△ 4,378,248

有形固定資産の売却による収入	10
無形固定資産の取得による支出	△ 67,197
有価証券の取得による支出	△ 2,600,000
有価証券の償還による収入	1,000,000
国庫補助金による収入	1,850,062
一般会計への繰出金による支出	△ 1,450,000
長期貸付金の増減額 (△は増加)	43,874
出資金の増減額 (△は増加)	△ 1,500,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 7,101,499</u>

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 20,167</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 20,167</u>

資金増加額 (又は減少額)	△ 4,058,112
資金期首残高	<u>12,099,790</u>
資金期末残高	8,041,678

## 令和7年度山梨県営電気事業予定貸借対照表

(単位 千円)

(令和8年3月31日)

科 目	金 額	
<b>資 産 の 部</b>		
1 固 定 資 産		
(1) 電 気 事 業 固 定 資 産		
イ 水 力 発 電 設 備	52,451,649	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 32,887,068</u>	19,564,581
ロ 送 電 設 備	40,524	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 33,388</u>	7,136
ハ 業 務 設 備	271,731	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 226,470</u>	<u>45,261</u>
電気事業固定資産合計		19,616,978
(2) 事 業 外 固 定 資 産		
イ 事 業 外 固 定 資 産	9,497,885	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,396,779</u>	<u>7,101,106</u>
事業外固定資産合計		7,101,106

(3) 投資その他の資産			
イ 投資有価証券	5,200,000		
ロ 出資金	5,131,724		
ハ 長期貸付金	2,424,658		
ニ 長期前払費用	2,826		
ホ その他投資	<u>100,000</u>		
投資その他の資産合計		<u>12,859,208</u>	
固定資産合計			39,577,292
2 流動資産			
(1) 現金預金		8,041,678	
(2) 未収金		1,160,611	
(3) 貯蔵品		15,742	
(4) 短期貸付金		43,880	
(5) 前払費用		185	
(6) 前払金		64,108	
(7) その他流動資産		<u>29</u>	
流動資産合計			<u>9,326,233</u>
資産合計			<u><u>48,903,525</u></u>
<u>負債の部</u>			
3 固定負債			
(1) 企業債			

イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>7,267</u>		
	企業債合計		7,267	
(2)	引当金			
イ	退職給付引当金	754,900		
ロ	特別修繕引当金	<u>1,622,265</u>		
	引当金合計		2,377,165	
(3)	その他固定負債		<u>100,000</u>	
	固定負債合計			2,484,432
4	流動負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>17,242</u>		
	企業債合計		17,242	
(2)	未払金		401,415	
(3)	未払費用		97	
(4)	引当金			
イ	退職給付引当金	77,333		
ロ	賞与引当金	<u>78,170</u>		
	引当金合計		155,503	
(5)	その他流動負債		<u>5,352</u>	
	流動負債合計			579,609
5	繰延収益			
	長期前受金		4,704,585	

収 益 化 累 計 額		<u>△1,896,908</u>	
繰 延 収 益 合 計			<u>2,807,677</u>
負 債 合 計			<u><u>5,871,718</u></u>
<b>資 本 の 部</b>			
6 資 本 金			30,307,405
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	179		
ロ その他 資 本 剰 余 金	<u>9</u>		
資 本 剰 余 金 合 計		188	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金	27,434		
ロ 利 益 積 立 金	886,000		
ハ 建 設 改 良 積 立 金	1,591,402		
ニ 地 域 文 化 振 興 等 積 立 金	1,759,009		
ホ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>8,460,369</u>		
利 益 剰 余 金 合 計		<u>12,724,214</u>	
剰 余 金 合 計			<u>12,724,402</u>
資 本 合 計			<u><u>43,031,807</u></u>

負債資本合計	<u>48,903,525</u>
--------	-------------------

## 注記

### I 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物 8年～50年

水路 57年

機械装置 22年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する額のうち、一般会計の負担見込額を除く額を計上している。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (3) 特別修繕引当金

設備等に係る定期修繕費用の支出に備えるため、支出見込額のうち前回の定期修繕の日から次回の定期修繕までの期間（12年）で均分した額を計上している。

## 4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 税抜方式

## II セグメント情報に関する注記

## 1 報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

山梨県営電気事業は、水力発電に加え、太陽光発電も行っていることから、発電形態別に「水力発電」、「太陽光発電」の2つを報告セグメントとしている。

## (2) 各報告セグメントの事業内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
水力発電	水力発電による電気の供給事業
太陽光発電	太陽光発電による電気の供給事業等

## 2 報告セグメントの営業収益等

令和7年度予定（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（単位 千円）

	電気事業		小計	調整欄 (※1)	合計
	水力発電	太陽光発電			
営業収益	7,054,109	—	7,054,109	—	7,054,109
営業費用	4,517,357	—	4,517,357	—	4,517,357
営業損益	2,536,752	—	2,536,752	—	2,536,752
経常損益	2,578,985	△ 380,856	2,198,129	21,584	2,219,713
セグメント資産	28,460,741	7,101,106	35,561,847	13,341,678	48,903,525
セグメント負債	3,040,998	2,323,856	5,364,854	506,864	5,871,718
その他の項目					
減価償却費	813,373	492,335	1,305,708	—	1,305,708

特別利益	30	—	30	—	30
特別損失	30	—	30	—	30
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,540,323	2,989,684	4,530,007	—	4,530,007

(※1) 調整欄は、一体的に管理しているため、報告セグメントに分けることができないものを計上しており、内訳は以下のとおりである。

経常損益には、預金等の受取利息である財務収益 22,524 千円から、財務費用 940 千円を差し引いた額を計上している。

セグメント資産には、その他投資 100,000 千円、現金預金 8,041,678 千円、投資有価証券 5,200,000 千円を計上している。

セグメント負債には、その他固定負債 100,000 千円、未払金 401,415 千円、未払費用 97 千円、その他流動負債 5,352 千円を計上している。

### III その他の注記

- 1 退職給付引当金の目的使用による取り崩し  
当年度において、退職給付引当金 77,333 千円を使用する。
- 2 賞与引当金の目的使用による取り崩し  
当年度において、賞与引当金 78,166 千円を使用する。
- 3 未収金のうち、消費税及び地方消費税は、476,899 千円である。